

SDGsへの取組み（2022年度）

SDGs推進に向けた各自治体との連携

2022年9月8日にSDGs推進に向けた山梨県との連携協定を締結し、県内企業の持続的な開発目標（SDGs）の達成に向けた取組みを支援するため、「やまなしSDGs推進プラットフォーム」へ参加しました。

また、2023年1月10日には、相模原市と、市内企業のSDGsに関する取組みの支援などを通じ、持続的な社会を構築することを目的に、SDGsに関する連携協定を締結しました。



広域連携によるパートナーシップの締結

山梨県と静岡県の両県に集積している企業の特性を活かし、企業間・産学官金の連携および協力を強化することにより、健康長寿地域である両県の医療分野の質の向上と地域経済の活性化を図り、両県での地場産品の購入や観光交流を促進して「ふじのくに経済交流圏」を形成することを目的に、公益財団法人ふじのくに医療城下町推進機構、公益財団法人やまなし産業支援機構、甲府信用金庫、沼津信用金庫、三島信用金庫、富士信用金庫、富士宮信用金庫の2団体5信用金庫とパートナーシップ「ふじのくにアライアンス」を締結しました。



「SDGs取組みセミナー」を開催

相模原市とのSDGsに関する連携協定に基づき、2023年1月17日に市内中小企業の経営者様向けに、「企業の成長のためのSDGs取組みセミナー」を相模原市と連携して開催しました。

このセミナーでは、SDGsの基礎知識から企業の取組み、相模原市の認証制度などについて講演を行い、約30名の事業者様にご参加いただきました。



「しんきん個別商談会」の開催

山梨県・静岡県・長野県における経済交流の活性化を図るため2021年に連携協定を締結した「しんきん中部横断道コネクト」のネットワークを活用した商談会を開催しました。

参加したサプライヤーの担当者が自社の商品の特徴やこだわりなどを説明するとともに、バイヤーからの意見も聴取しながら、熱のこもった商談を展開する機会となりました。

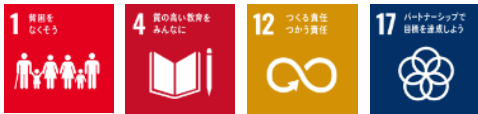


全営業店に学生服回収ボックスを設置

学生服リユース Shop さくらやと連携し、全営業店に「学生服回収ボックス」を設置しました。

お客さまおよび職員から着なくなった学生服や体育着を回収し、その査定額を「子供の未来応援基金」※に寄付することにより、子供の貧困対策等に貢献するものです。

※「子供の未来応援基金」は、すべての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会を目指す「子供の未来応援国民運動」の一環としてつくられた基金です。



「信用金庫の日」の清掃活動

「信用金庫の日」(6月15日)にちなみ、山梨県信用金庫協会共同事業の一環として、本部および営業店周辺の清掃活動を行いました。



「相続・遺言相談会」の開催

高齢化の進展に伴い、相続や遺言といった様々な悩みを抱えるお客さまの課題解決に向けて、専門家と連携して相談会を6日間、合計10回開催しました。



健康経営優良法人 2023 の認定取得

当金庫では、「健康経営優良法人※(大規模法人部門)」を2022年度から2年連続して取得しています。

今後も役職員が心身ともに健康であり、かつ意欲的に働くことができる企業を目指してなお一層取り組んでまいります。

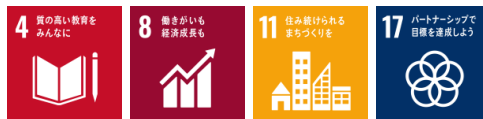
※健康経営優良法人認定制度とは、経済産業省および日本健康会議が主催し地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。



次世代の育成への取り組み

高等支援学校の学生を現場実習生として受け入れ、インターンシップを実施しました。

また、中学生を対象に、職場見学および金融リテラシー講座を実施しました。



山梨信用金庫は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現を目指し、当金庫の経営理念に基づき活動に反映させ、地域の協同組織金融機関として、地域の創生および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

